

# 宮農情報

## 水稲

有効茎数の早期確保を目指し、いもち病対策には万全を期してください。

6月は早期に有効茎を確保するために、水管理と病害虫防除の徹底が必要です。さらに目標茎数を確保した後は、高品質・良食味米の安定的な生産に向けて、適正管理が重要となります。



### 育苗期間の状況について

○育苗期間は、4月中旬以降に気温が高く推移した影響で、高温障害によって出芽の不揃いや不出芽などが多く見られました。しかしその後生育も回復に向かい、田植え後に天気が回復したことから、苗の生育は概ね良好に推移しています。

### 葉いもち病防除

○葉いもち病防除には、オリゼメート粒剤の散布が有効です。オリゼメート粒剤は初期の発病を抑えることで、その後の葉いもちの発生や穂いもちの伝染源を減少させます。**箱粒剤や側条施用剤を使用しなかった場合は、6月15日頃（6月12日～18日）に10a当たり2kgを散布します。**湛水状態で散布し、散布後4～5日間は止水をして、排水路への落水は避けてください。

### 中期除草剤

使用時期	使用薬剤	使用量 / 10 a	使用回数
移植直後～ノビエ5葉期（但し移植後30日まで）	ヒエクリーン 1 kg 粒剤	1 kg	1回
移植後15日～35日（但し収穫60日前まで）	バサグラン 粒剤	3 kg	1回
移植後15日～50日（但し収穫50日前まで）	バサグラン 液剤	500～700ml 100 l	2回以内
移植後20日～ノビエ6葉期（但し収穫30日前まで）	クリンチャー EW	100ml 25～100 l	2回以内
移植後25日～ノビエ5葉期（但し移植後30日まで）	クリンチャー 1 kg 粒剤	1.5kg	2回以内
移植後15日～ノビエ5葉期（但し収穫50日前まで）	クリンチャーバス ME 液剤	1000ml 70～100 l	2回以内
移植後20日～ノビエ5葉期まで（イネ6葉期以降、但し収穫30日前まで）	ワイドアタック SC	100ml 100 l	2回以内
移植後15日～ノビエ3.5葉期（但し収穫60日まで）	ハイカット 1 kg 粒剤	1 kg	1回
移植後25日～ノビエ5葉期（但し収穫60日前まで）	フォローアップ 1 kg 粒剤	1 kg	1回

### 分けつ茎を確保する水管理

○高品質・良食味米の安定生産には、強勢茎主体に穂数を確保することが重要です。**6～7葉期に発生する分けつを確実に確保する水管理がポイントとなります。**

①分けつ発生は、昼夜の水温較差の大きい場合に促進されます。日中の気温が15℃未満の低温時には深水管理を、15℃以上の場合には浅水管理にして水・地温の上昇に努めましょう。

②1m当たり茎数400～450本（70株/坪で20本前後）を確保した時点が、中干し開始の目安です。平年では6月25日頃ですが、圃場の状況をよく確認して行ってください。

③中干し期間は7～10日間程度とし、圃場に軽く亀裂が入り、足跡のつく程度と